


3月の「図書館おすすめ絵本」です

4月1日（土）10時30分から11時30分まで、栗盛記念図書館の多目的室を会場に「春のおはなし会」を開催します。読み手は「おはなしの森」の皆さんです。だんだんあたたかくなる頃、ご家族やお友だちと、図書館までおでかけしてみませんか？

★ 新着絵本 ★

	書名	「ひ・る・ご・は・ん！」	分類	Eヒ
	著者	武田 美穂 // 作	出版社	ほるぷ出版
<p>今日のメニューはナポリタン！おゆをわかつて、おしおをぱらり、スパゲッティをパラパラリ。ぐつぐつぐつ、ああ、いいかんじ。材料をいためている間にサラダをささっとつくり、スープもつくっちゃおう。武田美穂のたべもの絵本シリーズ。 (所蔵：栗盛)</p>				
「きつねのトッドのおはなし」	<p>ピーターの妹フロブシーと、いとこのベンジャミンのこどもが、アナグマのトミーにさらわれてしまいました。ベンジャミンとピーターが必死に追うと、トミーは、きつねのトッドの家にこどもを閉じ込めていて…。小説家・詩人、川上未映子による新訳。(所蔵：栗盛)</p>			
「リッランとねこ」	<p>小さな女の子リッランは、おおきなねこに会いました。リッランはねこに乗って、旅に出ることに。ねこはぐんぐんかけていき、ふたりは、大きな町につきました。すると、王さまの馬車がやってきて、ふたりは、お城にしょうたいされ…。古典的名作絵本。(所蔵：栗盛)</p>			
「おばけのしかえし」	<p>殿様におばけ退治をいつけられた豪傑は、大入道やおばけねこなどを退治していきます。毒グモもやられてしまったときに立ち上がったのは、なんと毒グモの子どもでした…。迫力満点の絵に圧倒される、元気いっぱいのおばけの絵本。『おばけのきもだめし』続編。(所蔵：栗盛)</p>			
「ゆきおんな」	<p>吹雪の夜ゆきおんなに出会い父を失ったみのきちは、旅をする娘と幸せになります。その女の正体は…。吹雪の夜に出会った雪の様に美しい娘の怖ろしく、悲しく、切ない物語。「いもつよこの日本むかしばなし」シリーズ。(所蔵：栗盛)</p>			

★ 『がっこう』の絵本 ★

	書名	「ドキドキ! おばけのがっこうの入学式」	分類	Eド
	著者	大木 あきこ // ぶん え	出版社	新日本出版社
<p>今日はおばけのがっこうの入学式。教室にはこわそうなおばけのこどもたちがいっぱい。こわがりのペロが、みんなと自己紹介をはじめると…。(所蔵：おおとり号)</p>				
「おまめがっこうだいずぐみ」	<p>おまめがっこうのだいずたちは「将来どんな食べ物になるか」学級会で話しあっています。ところがみんなの意見はばーらばら。そしてとうとうケンカになっちゃった。だいずぐみのみんなはどんな食べ物になるのでしょうか…。食育にも用いることができる絵本。(所蔵：比内)</p>			
「オリーともりのがっこう」	<p>あしたから新学期。オリーがねむりにつこうとしたそのとき、「ほう ほうほおお〜う！」となきこえが、フクロウを追いかけて森のおくへ走っていくと、そこには小さながっこうが。おともだちになったこぐまや森のどうぶつたちと、たのしい1日のはじまりです。(所蔵：栗盛)</p>			
「カラーモンスターがっこうへいく」	<p>カラーモンスターはちょっと不安。なぜって、今日は初めてがっこうへ行く日。でも心配しないで、モンスター！がっこうって、楽しいことがいっぱい冒険みたいよ。保育園・幼稚園・こども園、小学校に通い始める子に向けた絵本。(所蔵：花矢)</p>			
「ねこのピートはじめてのがっこう」	<p>ねこのピートは、今日から学校に通います。はじめての図書室、はじめての給食…。ピートは、はじめての学校に不安はないのかな？読みながら子どもとのかけあいが楽しめる絵本。歌の楽譜付き。(所蔵：田代)</p>			